施設・地域における障害者虐待防止リスト　　体制整備チェックリストはい・・○どちらともいえない・・△いいえ・・×該当事象がない・・－

実施日：　2020年9月11日

	スタッフ氏名	A	B	C	D	E	
規定、マニュアルやチェックリスト等の整備							改善の方向性
1	倫理綱領、行動規範等を定めている。	○	○	○	○	○	ハッピーテラスとしてマニュアルあり
2	倫理綱領、行動規範等について職員への周知徹底ができている。	○	○	○	○	○	ハッピーテラスとしてマニュアルあり
3	虐待防止マニュアルやチェックリスト等を作成している。	○	○	○	○	○	ハッピーテラス本部作成のものを使用
4	虐待防止マニュアルやチェックリスト等について職員に周知徹底するとともに、活用している。	○	○	○	○	○	
5	緊急やむを得ない場合の身体拘束等の手続き、方法を明確に定め、職員に周知徹底するとともに、活用している。	○	○	○	○	○	
6	身体拘束について検討する場を定期的に設けている。	△	△	△	△	△	
7	緊急やむを得ない場合の身体拘束等について、利用者（家族）に説明を行い、事前に同意を得ている。	○	○	○	○	○	
8	個別支援計画を作成し、これに基づく適切な支援を実施している。	○	○	○	○	○	
9	個別支援計画作成会議は、利用者の参加を得て実施している。	×	×	×	×	×	保護者参加はしていないが、原案は保護者との面談の際作成し、職員で最終的に決定している
職員への意識啓発、研修							
10	職員に対して、虐待の防止に関する研修や学習を実施している。	○	○	○	○	○	
11	日々の支援の質を高めるための知識や技術の向上を目的とした研修を実施している。	○	○	○	○	○	
12	職員の虐待防止に関する意識、関心を高めるための掲示物などを掲示している。	△	△	△	△	△	
13	職員チェックリストの活用を図り、職員の虐待に対する意識や日々のサービス提供などの状況把握に努めている。	△	△	△	△	△	
14	早期発見チェックリストの利用の徹底を図るとともに、発見時の報告、対応等について明確にしている。	△	△	△	△	△	

施設・地域における障害者虐待防止リスト　　体制整備チェックリストはい・・〇どちらともいえない・・△いいえ・・×該当事象がない・・－

実施日：　2020年9月11日

	スタッフ氏名	A	B	C	D	E	
外部からのチェック							
15	福祉サービス第三者評価事業を活用し、サービスの質の向上等に努めている。	×	×	×	×	×	第3者評価事業者の活用は特になし
16	福祉サービス第三者評価事業を一定の期間ごとに継続的に受審している。	×	×	×	×	×	第3者評価事業者の活用は特になし
17	虐待の防止や権利擁護について継続的に外部の専門家や法人内の他の施設の職員等による評価、チェックを受けている。	△	△	△	△	△	ハッピーテラス本部の研修受講、及び本部の定期的監査によるチェックを受けている
18	施設、事業所の事業、監査において虐待防止に関わるチェックなどを実施している。	△	△	△	△	△	虐待のみを専門的に扱ってはいないが、日々ヒヤリハットを職員で共有し、全体的チェックを行っている
19	ボランティアの受け入れを積極的に行っている。	×	×	×	×	×	希望があれば受け入れる
20	実習生の受け入れを積極的に行っている。	×	×	×	×	×	希望があれば受け入れる
21	家族、利用希望者の訪問、見学は随時受けている。	〇	〇	〇	〇	〇	むしろ奨励している
苦情、虐待事案への対応等の体制の整備							
22	虐待防止に関する責任者を定めている。	〇	〇	〇	〇	〇	
23	虐待防止や権利擁護に関する委員会を施設内に設置している。	〇	〇	〇	〇	〇	設置済
24	苦情相談窓口を設置し、利用者にわかりやすく案内するとともに、苦情解決責任者を規定等に定め、利用者からの苦情の解決に努めている。	〇	〇	〇	〇	〇	事業所入口に掲示
25	苦情相談への対応について、第三者委員を定め、利用者に案内をしている。	×	×	×	×	×	第3者評価事業者の活用は特になし
26	職員が支援などに関する悩みを相談することができる相談体制を備えている。	〇	〇	〇	〇	〇	日々MTGを開催し、個々の考え方について目線合わせを行っている
27	施設内での虐待事案の発生時の対応方法を具体的に文章化している。	〇	〇	〇	〇	〇	189（いちはやく）への連絡を全職員が既知。入口に掲示も
28	施設内での虐待事案の発生した場合の再発防止策を具体的に文章化している。	△	△	△	△	△	今のところ虐待案件は発生していないが、発生した場合は速やかに文章化する
そのほか							
29	施設において利用者の金銭および貴重品を預かっている場合、その管理は複数の職員によるチェック体制のもとになされている。	〇	〇	〇	〇	〇	貴重品を預かった場合は鍵付きのロッカーにて保管
30	施設は、利用者またはその家族の意見や要望を聴く場を設けている。	〇	〇	〇	〇	〇	
31	施設経営者、管理者は職員の意見や要望を聴く場を設けている。	〇	〇	〇	〇	〇	

施設・地域における障害者虐待防止リスト　　体制整備チェックリストはい・・〇どちらともいえない・・△いいえ・・×該当事象がない・・－

実施日：　2020年9月11日

		スタッフ氏名	A	B	C	D	E	
	32	施設経営者、管理者は施設職員同士がコミュニケーションを行う機会の確保に配慮や工夫を行っている。	〇	〇	〇	△	〇	
	33	利用者の希望や必要に応じて成年後見制度の利用支援を行っている。	×	×	×	×	×	該当なし
	34	希望や必要に応じて成年後見制度の活用等について利用者、家族に説明を行っている。	×	×	×	×	×	該当なし
	35	利用者・家族、一般市民やオンブズマンなどからの情報開示にいつでも応じられる準備をしている。	〇	〇	〇	〇	〇	
	36	虐待の防止や権利擁護について利用者・家族、関係機関との意見交換の場を設けている。	△	△	△	△	△	虐待のみに特化はしていないが、3か月に一度利用者との面談を行い意見収集の機会を作っている